

令和6年度土木学会四国支部技術研究発表会の講演方法等について

1. 発表および質疑応答時間

発表時間は入退場を含めて7分です。7分以内に発表が完了できるように準備をお願いします。ただし、座長から変更の指示があった場合はそれに従って下さい。質疑応答時間は一件あたり3分です。質疑応答を個別に行うか、セッション毎にまとめて行うかは座長に一任されています。

鈴による時間経過のお知らせは以下の通りです。

第1鈴：5分（予鈴）

第2鈴：7分（発表終了）

第3鈴：10分（質疑応答終了）

2. 使用機器と発表準備

パソコンによる発表をお願いします。ただし、会場では発表用のプロジェクターのみが用意されており、パソコンは提供しません。パソコンは各自でご用意ください。これは、パソコン環境の違いによる動作不良やデータ複製にともなうコンピュータウィルスの感染を防止するためです。お手数ですがご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、プロジェクターの入力端子は、標準的な「ミニ D-Sub15 ピン コネクタ」です。その他のコネクタ（DVI や HDMI）には対応しませんので、非対応の PC をお使いの方は、事前に「ミニ D-Sub15 ピン コネクタ」に接続できるコネクタをご用意いただく等のご対応をよろしく願いいたします。

発表時に速やかにプロジェクターの投影が始められるように、ご使用するパソコンの「画面出力先の切り替え方法」を予め確認しておくようお願いいたします。

3. 講演者集合時刻

講演者は該当セッション開始時刻の10分前に会場に集合し、座長による点呼および講演方法に関する説明を受けて下さい。

以上、よろしくお願い申し上げます。